2026年11月19日
株式会社AOKI
ORIHICA

PRESS RELEASE

ジャケットとコートのいいとこどり！
冬始めの端境期に最適な新定番アウター「ジャコット」登場
～上質尾州ウール＆放電テープ搭載で、冬の着こなしを軽快かつ快適に～

スマートビズスタイルを提案する『ORIHICA（オリヒカ）』（運営：株式会社AOKI 代表取締役社長：小出大二朗）は、気温の変化が激しい冬の始まりの端境期に最適な新定番のアウターとして、ジャケットとコートそれぞれの長所を兼ね備えた「ジャコット」を発売します。本商品は全国のORIHICA店舗およびオンラインショップにて販売しています。ORIHICAジャコット特集ページURL：https://www.orihica.com/jacket-coat/



■ジャケット感覚でサッと羽織れる、端境期の新定番アウター

近年の暖冬傾向や秋から冬にかけての寒暖差の長期化により、ファッション市場では「ジャケット以上、コート未満」で着用できる「ジャコット」が注目を集めています。本格的な厚手コートを着るには早い端境期でも気軽に羽織れ、室内や電車内では着用したままでも過ごしやすい利便性と、ビジネスシーンにふさわしいきちんと感を両立できる点が支持されています。

こうした市場ニーズや昨シーズンの好評を受け、ORIHICAでは今年もジャコットを展開。通常のウールコートよりも軽量でサッと羽織れる手軽さがありながら、しっかりとした暖かさも感じられます。今シーズンはブレザー感覚で着まわせる「紺」と、繊細な織柄が上品な「ベージュ」をラインナップし、オン・オフ問わず幅広いスタイリングを叶えます。

これからもORIHICAは、お客さまのライフスタイルやニーズを反映した機能的かつ洗練された商品を提案してまいります。

■「CITY TAILOREDコート ジャコット」商品特長

① 軽快な着心地と、重ね着しやすい「ゆったりシルエット」

通常のウールコートよりも着心地が軽く、冬始めの端境期に丁度よい厚さに仕上げています。また、身幅やアームホールはゆとりを持たせたシルエットを採用。ジャケットや厚手のニットの上から羽織ってももたつかず、快適でスマートな着こなしを実現します。

② こだわりの「尾州生地」と、冬に嬉しい「静電気軽減機能」

世界三大毛織物産地の一つとして称される尾州の生地を贅沢に使用し、上品な風合いを持たせました。
さらに、乾燥が気になるこれからの季節に合わせ、裏地には「放電テープ」を搭載。着脱時の不快な静電気を軽減し、デザイン性の高さに加え、日常使いに最適な機能も兼ね備えています。

商品名	素材	カラー	サイズ	税込価格
CITY TAILOREDコート ジャコット	ウール54%・ポリエステル41%・ ナイロン3%・レーヨン1%・ ポリウレタン1%	紺・ベージュ	M・L	¥28,490

※本プレスリリースに記載されている内容は発表時点のものであり、最新の情報とは異なる場合がありますのでご留意ください。

■報道関係からのお問い合わせ
株式会社AOKI（ORIHICA） 広報担当：瀬谷・石津・松岡
〒224-8688 神奈川県横浜市都筑区葛が谷6-56 TEL：045-941-3588 Mail：aokipr@aoki-style.com